

## 久喜市の地域福祉に関するアンケート調査 実施要領(案)

## 1. 目的

- ①市民の地域福祉に関する意向や現状を、基礎情報として把握することを主眼とする。
- ②上記について集計を行い、「第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定」の検討に活用する。

## 2. 実施方法

対象者	満18歳以上の市民2,000人 ※令和3年6月1日現在 ※住民基本台帳登録者の内から無作為抽出	市内にある県立高等学校の高校生 (1・2年生) 約 450 人 ※各学校2クラスの予定
方法	郵送による配布及び回収	市内県立高校(5校)へ依頼 学校を通じて配布及び回収
期間	7月27日～8月17日 (約3週間)	7月中旬配布 9月上旬回収

## 3. アンケート調査結果の集計・分析

## 集計・分析方法

- 全設問に対して、地区別集計・年代別集計を行う。  
第2次計画策定時と同じ質問については、比較をする。

## 4. アンケート結果の報告・公表

- 報告の場: 令和3年11月 第2回健康福祉推進委員会  
公表日: 第2回健康福祉推進委員会終了後  
公表方法: 市のホームページへ概要等を掲載

5. 質問項目とねらい

【市民用】 注：★は、新規の質問です。

質問項目		ねらい
I フェイスシート		
問1	年齢	→回答者の属性 把握
問2（修正）	就労等の状況	
問3	居住の地区(住所)	
問4	居住の年数(通算)	
問5	家族構成	
II 地域での助け合い、支え合いについての質問		
問6	ご近所とのお付き合い	→地域とのかか わりについての 把握
問7	地域活動への参加の有無	
問7-1	参加している地域活動の内容	
問7-2	参加していない理由	
問8	日常の困りごとについての相談者	→相談状況、地 域での助け合 い、支え合いにつ いての考え方の 把握
問8-1	相談していない理由	
問9★	地域の人にしてほしい手助け	
問10★	地域での支援を過去に必要としたことがあるか、ま たは、現在必要としているか	
問11★	困ったときに手助けを求められるか	
問11-1★	地域での手助けは誰にしてほしいか	
問12	あなたができる手助けはあるか	
問13（修正）	地域内で問題と感じていること	
問14	地域課題に対応するために必要なこと	
問15	災害時の住民同士の支援	
問16（修正）	災害時に住民が支えあう地域づくりに必要なこと	
III ボランティア活動等についての質問		
問17	ボランティア活動等への参加の有無	→ボランティア・ NPO 活動に関 する把握
問17-1	活動の内容	
問17-2	参加したことがない理由	
問18★	ヤングケアラーの認知度	
問19★	ヤングケアラーの把握	
問20	ボランティア活動等を活発化するために必要なこと	
IV 再犯防止についての質問		
問21★	社会を明るくする運動の認知度	→再犯防止につ

問22★	行政が取り組むべきもの	いての考え方の 把握
問23★	再犯防止の取り組みに対する考え方	
V 成年後見制度についての質問		
問24★	成年後見制度の認知度	→成年後見制度 についての考え 方の把握
問25★	任意後見制度を利用したいか	
問26★	成年後見制度について思うこと	
VI 地域福祉全般についての質問		
問27	地域福祉の認知度	→市民ニーズの 把握
問28	地域福祉に対する考え方	
問29★	相談窓口について(包括的な支援体制)	
問30 (修正)	相談機関に求めること	
問31	地域福祉充実のために優先的に取り組むこと	
VII 久喜市社会福祉協議会についての質問		
問32★	社会福祉協議会や活動の認知度	→社協活動の認 知度及び活動へ の要望の把握
問33★	社会福祉協議会の活動内容についての認知度	
問34★	ボランティア活動等を活発化するために、社会福祉協議会が取り組むべきもの	
問35(問36)	地域福祉を進めていく上での自由意見	

【高校生用】 注：★は、新規の質問です。

高校生への質問	市民への質問項目		ねらい
I フェイスシート			
	問1	年齢	→回答者の属性把握
	問2	就業等の状況	
問1 ※回答変更	問3	居住の地区(住所)	
	問4	居住の年数(通算)	
	問5	家族構成	
II 地域での助け合い、支え合いについての質問			
問2	問6	ご近所とのお付き合い	→地域とのかかわりについての把握
問3 ※回答変更	問7	地域活動への参加の有無	
	問7-1	参加している地域活動の内容	
	問7-2	参加していない理由	
	問8	日常の困りごとについての相談者	→相談状況、地域での助け合い、支え合いについての考え方の把握
	問8-1	相談していない理由	
	問9	地域の人にしてほしい手助け	
	問10	地域での支援を過去に必要としたことがあるか、または、現在必要としているか。	
	問11	困ったときに手助けを求められるか	
	問11-1	地域での手助けは誰にしてほしいか	
	問12	あなたができる手助けはあるか	
問4	問13	地域内で問題と感じていること	
問5	問14	地域課題に対応するために必要なこと	
問6★	問15	災害時の住民同士の支援	→災害時の助け合い、支えあいについての把握
	問16	災害時に住民が支えあう地域づくりに必要なこと	
III ボランティア活動等についての質問			
問7 ※回答変更	問17	ボランティア活動等への参加の有無	→ボランティア活動等に関する把握
		問17-1	
問7-1		誰と一緒にボランティア活動を行ったか	
問7-2		ボランティア活動をしたきっかけ	
問7-3	問17-2	参加したことがない理由	
問8★	問18	ヤングケアラーの認知度	
問9★	問19	ヤングケアラーの把握	

	問20	ボランティア活動等を活発化するために必要なこと	
IV 再犯防止についての質問			
	問21	社会を明るくする運動の認知度	→再犯防止についての考え方の把握
問10★	問22	行政が取り組むべきもの	
問11★	問23	再犯防止に対する考え方	
V 成年後見制度についての質問			
	問24	成年後見制度の認知度	→成年後見制度についての考え方の把握
	問25	任意後見制度を利用したいか	
	問26	成年後見制度について思うこと	
VI地域福祉全般についての質問			
問12	問27	地域福祉の認知度	→市民ニーズの把握
問13	問28	地域福祉に対する考え方	
	問29	相談窓口について(包括的な支援体制)	
	問30	相談機関に求めること	
	問31	地域福祉充実のために優先的に取り組むこと	
VII 久喜市社会福祉協議会についての質問			
	問32	社会福祉協議会や活動の認知度	→社協活動の認知度及び活動への要望の把握
	問33	社会福祉協議会の活動内容についての認知度	
	問34	ボランティア活動等を活発化するために、社会福祉協議会が取り組むべきもの	
問14	問35	地域福祉を進めていく上での自由意見	